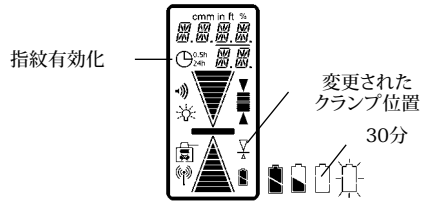


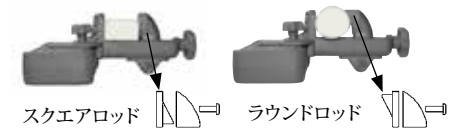
ステータスシンボル



クランプの位置設定



ロッドクランプ - グレードロッド調整



仕様

作業半径(レーザ依存):	1m~460m
レーザ検出高さ:	127.0mm
数値読み取り高さ:	102.0mm
無線機能:	ペアリングによる機器同士の双方向通信、操作および誤受光の防止220mまで。方向、条件およびペアリングする機械により多少相違あり。
無線の作動半径:	
精度(デットバンド):	
ウルトラファイン	0.5mm
スーパファイン	1.0mm
ファイン	2.0mm
ミディアム	5.0mm
コース	10.0mm
受光角度:	±45°(最小)
検出可能範囲:	610nm~780nm (HL760) 520nm~780nm (HL760U)
信号音音量:	大=110 dBA 中=95 dBA 小=65 dBA
LEDグレード指示器:	前面。緑色はオングレード、赤色は高、青色は低
電源供給:	1.5V単三電池2本
バッテリーの寿命:	60時間以上、(バックライト点灯で継続使用の場合16時間)
自動電源停止:	30分
対環境性能:	防水、防塵IP67
クランプなし質量:	371g
クランプなし寸法:	168mm×76mm×36mm
作動温度範囲:	-20℃~+60℃
保管温度範囲:	-40℃~+70℃

*仕様は、予告なしに変更されることがあります

保証

TrimbleはHL760/HL760Uに材質上および製造上の欠陥がないことを購入後1年間保証します。Trimble社または同社が認めたサービスセンターにて、1年間の保証対象となっている部品が故障した場合は弊社の判断により修理または交換を行ないます。一般的に認めている範囲内で、修理地までの往復に必要な旅費並びに日当を別途お客様に請求させていただきます。保障期間内修理の場合で、お客様がお近くの弊社指定のサービスセンターに保証修理のために製品を送付する場合は、送料前払いをお願いします。お客様の不注意、想定外の使用法、想定外の事故が故障の原因である場合、あるいは弊社が認定した担当者以外の者がTrimble社の認定あるいは奨励する部品以外を使用して製品修理を行なおうとしたことが故障の原因であることが明らかである場合は、自動的に製品は保証の対象外となります。上記も含め、機器の性能・機能に関してはTrimble社が全面的に責任を負います。Trimble社はその使用により結果として生じる付随的損失あるいは損害についてはいかなる場合も責任を負いません。本保証は、上記に記載された場合を除く、すべての他の保証に代わるものですが、特定の目的のための適合性に関する保証はいかなる場合も除外されます。本保証は文書化されているか否かにかかわらず、他のすべての保証に代わるものです。

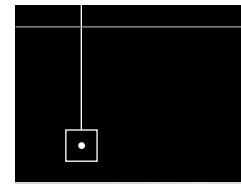


Trimble - プレシジョンツール
5475 Kellenburger Road
Dayton, Ohio 45424-1099
U.S.A.
電話: +1-937-245-5600

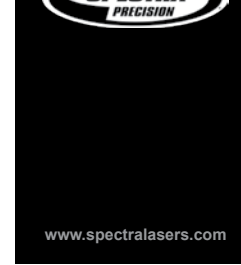
www.spectralasers.com



© 2018, Trimble Inc., 版權所有。
再注文部番 102381 C (JA) (11/18)



HL760 / HL760U ユーザガイド



EMC 適合宣言

この受光器は、カナダのRadio Interference Regulations of the Canadian Department of Communication に記されたデジタル機器の無線雑音に対する、デジタル装置クラスB制限を遵守することを試験され証明されています。かつFederal Communication Commission (FCC)規則の15条も遵守しています。こういった制限は、住宅地内の有害雑音に対する適切な保護を提供するために設定されています。この受光器は、ラジオ波を発生させます。指示通りに使用されない

場合、ラジオやテレビの受信を妨害する可能性があります。受信妨害が発生した場合には、受信機の電源をオンにしたりオフにしたりしてそれが原因であるかを確認してください。以下の対策を講じることで、妨害を最小限に留めることができます

- アンテナの向きを変えたり位置を移したりする。
 - 発光機と受光器間の距離を広げる。
- 更に詳しい情報は、お近くの取扱店か、ラジオ/テレビ技師に相談してください。

注意: 弊社からの特別の認可なく受光器の変更や改造を行った場合には、その装置の使用権利が取消されます。

適合宣言	89/336/EEC
指令申請:	Trimble Inc.
製造者名:	5475 Kellenburger Road Dayton, Ohio 45424-1099 U.S.A. (米国)
製造者住所:	
ヨーロッパ代理店住所:	Trimble GmbH Am Prime Parc 11 D-65479 Raunheim, Germany (ドイツ)
モデル番号:	HL760, HL760U
指令適合:	EN55022, EN300-440, EN301-489ならびに EN61326の各規格に基づく欧州指針89/336/ EECに準拠しています。
機器タイプ・環境:	ITE、住宅地・商業・軽工業用

HL760 / HL760Uクイックスタート

受信機へのクランプの取り付け

受信機の背面にある低い方のスレッドにクランプネジを挿入し締めます

クランプ上部を受信機のセンターラインに揃えるようにします



1.電源スイッチを押して、オンにします

レーザ一光をあてた状態で電源投入しないようにしてください
「CAL」が消えたら準備完了です

2.測定単位を選択します

mm, cm, in, frac, ft

3.精度を選択します

ウルトラファインからコースまでの5段階
選択した測定単位に基づいた値が表示されます

4.音量を選択します

大、中、小、オフの4段階

ロッドなどに取り付け、レーザ一光を受ける位置を決めます。

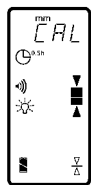


キーパッド機能

電源オン/オフ



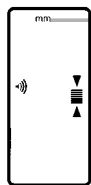
オン - 1秒
オフ - 2秒



レーザー光をあてた状態で電源投入しないようにしてください

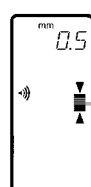
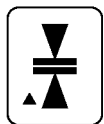
「CAL」が消えたらユニットの準備完了です

表示単位

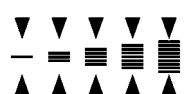


mm - cm - in - frac - ft

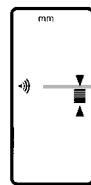
精度



精度 (mm):
0.5 1.0 2.0 5.0 10.0

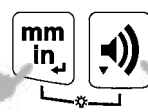


信号音の音量



信号音大 信号音中 信号音小

LED明度

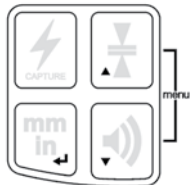


LED 明るい LED 暗い (シンボルマークなし) LED オフ

ボタンを両方向同時に押してオプションをスクロールします。

電源を切った後も選択された設定は保持されます

メニュー機能



メニューにするには、両方のボタンを同時に押します

▲スクロールアップ

▼スクロールダウン

← 変更の確定

戻るまたは終了する

バックライト機能

- メニューを起動する。
- LGHTヘスクロールし確定を押す。
- ONまたはOFヘスクロールし確定を押す。

レーザー機器とのペアリング

- メニューを起動する。
- RDIOヘスクロールし確定を押す。
- RDIO LSヘスクロールし確定を押す。
- PAIRヘスクロールし確定を押し、その後レーザー機器をペアリング待ち状態にする。
- リモートとして他のHL760と組み合わせる

- メニューを起動する。
- RDIOヘスクロールし確定を押す。
- RDIO HLヘスクロールし確定を押す。
- PAIRヘスクロールし確定を押し、その後他のHLをペアリング待ち状態にする。
- 2基のHLの電源を一旦オフの状態にする。
- 最初にオンになった受信機が受信機です。2つ目の受信機に「RMT.D okay」と表示します
- リモートとして受け入れるため「確定」を押します。

感度切替え

- メニューを起動する。
- SENSヘスクロールし確定を押す。
- 希望の感応度ヘスクロールし確定を押す。

小数点以下表示機能

- メニューを起動する。
- FRC.Rヘスクロールし確定を押す。
- ONまたはOFヘスクロールし確定を押す。

ドリフトアラーム機能(垂直方向のレーザー)

- メニューを起動。
- DRFTヘスクロールし確定を押す。
- ONまたはOFヘスクロールし確定を押す。

指紋

- メニューを起動する。
- FPRTヘスクロールし確定を押す。
- ONまたはOFヘスクロールし確定を押す。

キーパッド機能

キャプチャ



現在の読み取り値の保存:
CAPTUREを押します

保存された読み取り値が点滅表示
受信機が遠すぎて直接読むことができない場合に、キャプチャして読み取り値を保持するには:
CAPTUREを押します

受信機をレーザー光に5秒間あてます
大きなブザー音は、読み取り値がキャプチャされていることを示します

保存された読み取り値が点滅表示
終了するには:任意のスイッチを押します

注意:他のレーザーと組み合わせられている間はCAPTUREは使用できません



メニュー機能フロー

機能		説明
LGHT OF	↵	バックライト機能オン-オフ
▼	LGHT OF	バックライトをオフする
	LGHT ON	バックライトをオンする
RDIO	↵	無線機能
▼	RDIO LS	レーザー機器との接続する
	RDIO HL	リモート表示のため他の受信機と接続する
	RDIO OF	通信オフする
PAIR	↵	指定の装置と組み合わせます(レーザーまたは受信機)
	PAIR +	現在装置と組み合わせられています。
SENS MD	↵	感度切替え 中 - 高 - 低 感応度を増加させると距離が増加し、低感応度ではストロボ光排除反応が改善されます
▼	SENS MD	感応度レベル中を選択(推奨、基本設定)
	SENS LO	感応度レベル低を選択(ストロボ光排除反応改善のため)
	SENS HI	距離を向上するために感応度レベル高を選択
FRC.R ON	↵	小数点以下表示機能オン-オフ
▼	FRC.R ON	小数点以下表示機能オン 削減の例4/8"から1/2"へ
	FRC.R OF	小数点以下表示機能オフ 分母は同じままです。微細な表面の平坦性を確認するのに便利です。
DRFT OF	↵	垂直モードドリフトアラーム レーザーが動いたことを警告します
▼	DRFT OF	垂直ドリフトアラームオフ
	DRFT ON	垂直ドリフトアラームオン
FPRT ON	↵	フィンガープリント機能(ペアリングされたレーザー機器のレーザーのみ受光。他のレーザーは受信しない。)
▼	FPRT ON	フィンガープリントをオンする
	FPRT OF	フィンガープリントをオフする
INFO	↵	受信機に関する情報
▼	RPS --	現在のレーザー機器の回転速度を表示
	VER + ↵	ソフトウェアのバージョンを表示
	MODL	モデル番号コードを表示
	S/N + ↵	ユニットのシリアル番号を表示
EXIT		